

宇部興産株式会社 宇部セメント工場

本社所在地 山口県宇部市大字小串 1978-96

代表者 代表取締役社長 泉原 雅人

事業分類	資本金	従業員	創業年
セメント製造業ほか	58,434,000 千円	3,298 名 (宇部セメント工場 233 名)	1897 年

■工場の特徴

宇部セメント工場は大正 12 年に創業し、多品種のセメントを生産しているのが特長です。

大容量のセメントキルンは 1,450℃の高温で各種原料を焼成するため、通常の焼成炉では処理できない有害な廃棄物も大量に無害化できるのがメリットで、セメント産業は二次廃棄物を排出せず、最終処分場の延命を可能にするため、究極の資源リサイクル産業としても注目されています。

◇主要事業または製品 セメント	
◇主要施設 セメント 原料受入設備、原料乾燥粉碎ミル、石炭粉碎ミル、NSPセメントキルン、クリンカーサイロ、仕上ミル、セメントサイロ、出荷設備、廃プラ類処理設備、下水汚泥処理設備、木屑等受入処理設備、焼却灰前処理設備、汚泥密閉受入設備、塩素バイパス設備、廃石膏ボード再生施設	
◇主な公害防止施設 電気集塵機、バグフィルター（ばい煙発生施設等の集塵機）、防音設備	
◇主な会社資格 産業廃棄物処分業の許可（石炭灰等 1984 年 6 月～許可） ISO9002 認証取得（1995 年 8 月） API 規格認証取得（1993 年 4 月） ISO14001 認証取得（1999 年 8 月） OSHMS 認証取得（2005 年 3 月）	◇主な有資格者 公害防止管理者（大気関係第 1 種、水質関係第 1 種、騒音、ダイオキシン） エネルギー管理士 作業環境測定士 廃棄物処理施設技術管理者

■環境保全活動

公害防止対策	大気汚染防止、水質汚濁防止、騒音防止、廃棄物削減
廃棄物・リサイクル対策	集塵機捕集ダストをセメント原料の一部として利用している。 県内外の自治体や他社で発生した廃棄物（石炭灰、廃プラ等）をセメント原料や熱エネルギー源として積極的に利用している。
省エネルギー・省資源対策	セメントキルンの廃熱利用 セメントキルンの NSP 化 仕上ミルの前工程として、予備粉碎機を設置し、電気使用量（生産量当たり）を削減した。
地球環境保全対策	上記の省エネ、廃棄物リサイクル対策の実施により、地球環境保全に寄与。

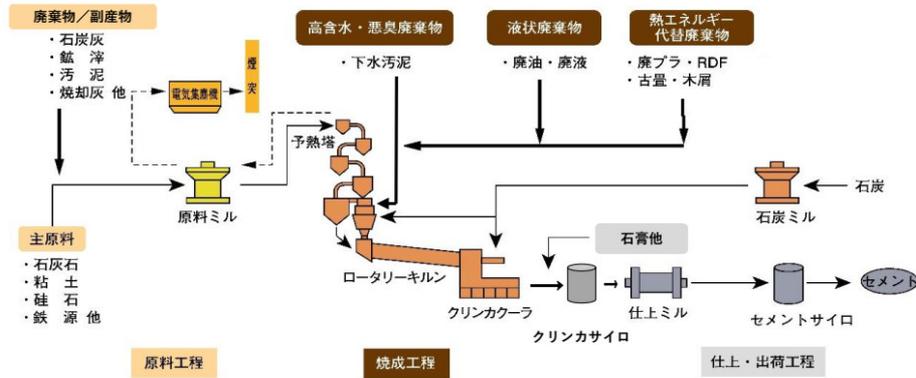
その他

環境マネジメントシステムに関する教育としての一般教育、特別教育を行っている。

■事業の概要

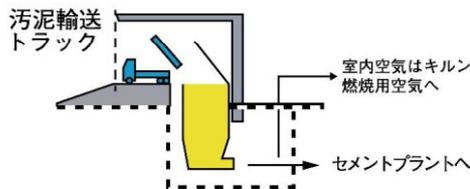
■事業概要（フローシステム）

- 廃棄物の再資源化と有効利用（セメント製造プラントでの廃棄物利用）

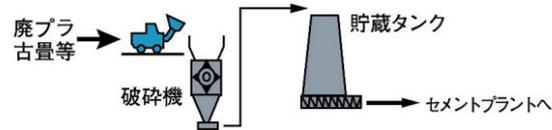


- 廃棄物処理の例

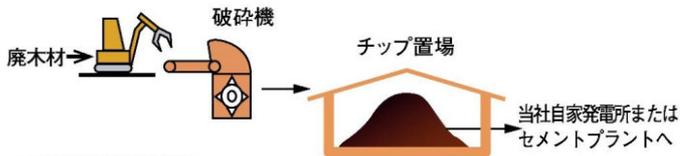
セメント工場では廃棄物を安全に安定的に処理するために、専用の処理設備を有しています。その一例を紹介します。



<下水汚泥等密閉式処理設備>



<熱エネルギー代替廃棄物処理設備>



<廃木材等処理設備>

環境技術に関する問い合わせ先

宇部興産株式会社 宇部セメント工場 環境安全室
担当者 山本 文博

〒755-8633 宇部市大字小串 1978 番地 2

TEL 0836-35-2870 FAX 0836-35-2802

Email 27495u@ube-ind.co.jp

URL